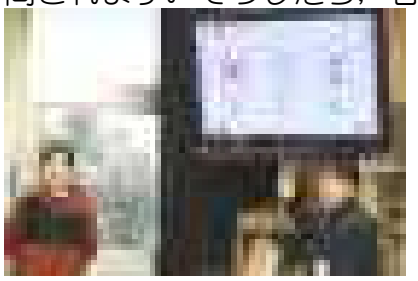
来年度の「外国語活動」「外国語科」について

２月１９日（火），今年度最後のＡＬＴの先生を迎えての３，４先生の「外国語活動」５，６年生の「外国語科」の授業を行いました。



３年生では「Ｗｈａｔ’ｓ　ｔｈｉｓ？」「Ｉｔ’ｓ　ａ　～　.」という会話文を学習しました。

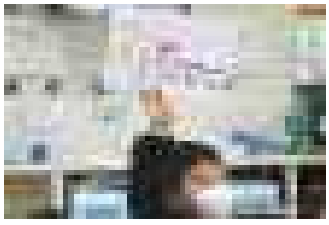
モニターに，教科書に掲載されている，いろいろな物の影の形や漢字，足跡の写真から，一つを指して，「Ｗｈａｔ's　ｔｈｉｓ？」と質問されます。そうしたら，答えを考えて「Ｉｔ's　ａ　～　.」と答えます。



例えば，**左の写真で示されている問題，正解は「クラゲ」です。これを当てはめると「Ｗｈａｔ’ｓ　ｔｈｉｓ？」「Ｉｔ’ｓ　ａ　ｊｅｌｌｙｆｉｓｈ　.」となります。**このようにして，会話文に慣れ親しむようになりました。

そこで，今度は逆に，子どもたちからＡＬＴの先生に問題を出しました。それぞれが画用紙に描いた影の絵を見て，それが何かを答えてもらいました。例えば，





右の写真の問題。左側の影を描いた絵を見せて質問します。「Ｗｈａｔ’ｓ　ｔｈｉｓ？」さて，答えは何だと思いますか。先生は，しばらく考えましたが，正解しました。答えは「Ｉｔ’ｓ　ａ　ｔａｂｌｅ　ｔｅｎｎｉｓ　.」卓球でした。出題した子どもは正解してくれたので，大喜びでした。他の子どもたちも問題を出して，楽しくクイズをしながら，会話文を身に付けていました。

さて，**今年度実施している「外国語活動」「外国語科」の授業ですが，本来は２０２０度に完全実施となっています。しかしながら，少しでも早い段階から授業を進めた方がよいという判断から，今年度から移行措置という形で取り入れています。**ちなみに今年度の標準授業時数は３，４年生の「外国語活動」が１５時間です。５，６年生の「外国語科」は，昨年度までの「外国語活動」の３５時間に１５時間を増やした５０時間です。この増えた１５時間は，「総合的な学習の時間」の一つとして実施することとし，時数を確保しています。

来年度は移行措置の２年目となり，さらに１０時間ずつ増えます。ただ，来年度はその１０時間を「総合的な学習の時間」として行うことができなくなるので，別枠で時間を確保しなければなりません。そこで，本校では来年度に実施可能な授業日数を計算したところ，１０連休を始めとして祝日が多くなるために，現状の時間割では授業時数の確保が厳しいことが分かりました。したがって，**現段階の予定では，来年度６年生は，水曜日を毎週６校時とします。４，５年生は，長期休業前などに６回ほど水曜日を６校時とします。**

正式には来年度になって決定となりますが，事前にお知らせしておきます。

３月の生活のめあて

１年間のしめくくりをしよう

・感謝をこめて学校をきれいにしよう

３月の保健のめあて

健康生活を反省しよう

３月の給食のめあて

１年間をふりかえろう